

大学のメンタルヘルス（特定非営利活動法人 全国大学メンタルヘルス学会誌）
投稿規定 2017.7.28

1. 投稿資格

筆頭執筆者及び corresponding author は、本学会の年次大会で発表資格を有する者とする。ただし、依頼原稿の場合はその限りではない。

2. 内容

原著については未掲載の論文とする。

編集は原則として原著論文と本学会発表論文集を中心とする。

3. 原著論文の受付・受理および掲載

- 1) 原稿は、図表を含め原稿1部の送付とあわせて電子原稿を本学会事務局に添付送信すること。使用ファイルは原則としてテキストファイル、Microsoft Word ファイル、Excel またはパワーポイント（表、グラフ）とすること。
- 2) 投稿規定の「承諾確認書」に著者全員の署名を付し原稿送付時に同封すること。
- 3) 対象者などに文書または口頭で同意を得たもの、および著者の所属機関の倫理委員会の承認を得たものは、その旨を方法のところに明記すること。また症例記述については匿名性を最大限に配慮すること。
- 4) 利益相反について明記すること。
- 5) 論文記載の採否は2名以上の審読者の審査結果に基づき編集委員会が決定する。
- 6) 論文掲載の採択が本学会から通知されたら、最終原稿を編集委員会に送付すること。
- 7) 本誌ならびに本学会インターネットホームページ上に掲載した論文の著作権は本学会に所属する。

4. 年次総会の発表論文は大会長が取りまとめを行う。

5. 論文の形式

《原著論文》原則として「要旨」600文字以内、「キーワード」5語以内、「はじめに」、「対象と方法」、「結果」、「考察」、「結語」、「文献」の順に記載すること。

英文抄録には「表題」、「著者名」（筆頭著者については肩書き（Dr.・Prof.・Mr.・Ms.）を明記のこと）、「所属および所在地」、「Keywords」（日本語のキーワードに対応する英語）、「Abstract」200語以内をこの順に記載すること。

英文抄録は native speaker によるチェック、もしくはそれに準ずるチェックを受けること。

《発表論文》大会長が定める。

6. 論文記載の順序・形式

原則として刷り上がり10頁以内とする。ただし発表論文は2頁以上で可とする。

A4版で横書きとし、本文、図表、文献、等を含めた全体として、字数12,000字以内とすること（図、表1枚は400字に換算する）。

《表紙》表題、著者名、ランニングタイトル（25字以内）を記し、下段に所属および所在地、筆頭執筆者または corresponding author の連絡先住所・電話番号・FAX番号・電子メールアドレスを記すこと。

《章、節などの区分》原則として、右のような形式で記述のこと。【I、II、III・A、B、C・1、2、3・a、b、c】

《略語》略語については、本文中の最初に出たところでフルネームを入れる。専門用語の解説についても同様とする。

《文献》文献は、引用箇所の右肩に上付きで1）、2）のように引用順に番号で示し、原稿末尾に下記の形式で番号順にまとめて記載すること。文献数は20件以内とする。雑誌の略号はINDEX MEDICUSの表記に従い、それがないものはフルネームで記載する。

著者は3名までとし、それ以上の場合は以降を省略し、英文では「et al.」、和文では「他」を付する。

原則として、インターネットホームページは文献として認めない。

（雑誌の場合）執筆者名、論文名、雑誌名、発行年：巻数：引用開始頁—終了頁、

Alessandrini P, MaRae J, Feman S, et al. Thromboxane biosynthesis and platelet function in type I diabetes mellitus. N Engl J Med 1988;319:208-212.

岡山太郎, 岡山桃子. 大学職員のコミュニケーションの特徴, 大学のメンタルヘルス 1973;21:397-409. (架空)

（単行本の場合）著者名、論文名、In：書名、編集者名、出版社名：所在地：発行年、p. 引用開始頁—終了頁、

Abbound CN, Lichiman MA. Structure of the marrow and the hematopoietic microenvironment. In: Williams Hematology 6th ed. edited by Beutler E, Lichiman MA, Coller BS, et al. McGraw-Hill; New York: 2001. P.29-58.

岡山太郎, 岡山桃子. 大学生の発達障がい. In: メンタルヘルス 第6版. 岡山次郎, 岡山花子編. 〇〇書店：東京：1995. p.1036-1039 (架空)

《図（写真）、表》図、表、写真はそのまま印刷できる鮮明なものに限り、カラー印刷やトレーシングは採用しない。挿入箇所を明瞭に原稿欄外に指示すること。

7. 校正

- 1) 著者の校正は初校1回のみとし、以降は編集委員会において行う。原稿の変更は初校時までとし、軽微にとどめること。
- 2) 正誤表は、刷り上がりの論文が著者の校正と異なる場合のみ、これを作成する。

8. 別刷り

掲載論文の著者は別刷りを作成する事ができる。これに要する実費は著者の負担とする。別刷り希望部数は著者校正時に記載されている料金を参照し、校正刷り上部に朱書すること。

9. 原稿の提出締切は、年次総会が12月開催の時は、発表論文は毎年1月31日(必着)、原著論文は毎年2月末日(必着)とする。投稿された原稿は原則として返却しない。

（原稿送付先）〒506-0043 豊中市待兼山町1-17 キャンパスライフ健康支援センター
特定非営利活動法人全国大学メンタルヘルス学会事務局編集委員会
（電話）090-6235-2181 （FAX）050-3737-8928 (E-mail) sec@jacmh.org